

平成 27 年度

簡易水道事業特別会計

主要施策成果の報告書

京都府 木津川市

目 次

決算の概要

1. 決算規模・決算収支	1
2. 歳 入	1
3. 歳 出	2

決算の状況

1. 歳 入	3
2. 歳 出	3

主要施策の成果

1. 歳 入	4
2. 歳 出	6
3. 業 務 量	8
4. 市債状況	8
5. 基金状況	8

平成27年度 簡易水道事業特別会計 決算の概要

1. 決算規模・決算収支

(1) 決算規模

平成27年度の決算規模は、

歳入 272,350 千円 (前年度 175,787 千円)

歳出 270,031 千円 (前年度 173,358 千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が96,563千円、54.9%の増、歳出が96,673千円、55.8%の増とそれぞれ前年度を上回った。

(2) 決算収支

* 実質収支

平成27年度の歳入歳出差引額(形式収支)は、2,319千円で翌年度に繰越すべき財源はないため、実質収支の額も2,319千円となり、前年度より110千円の減となった。

* 単年度収支

今年度の実質収支(2,319千円)から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、△110千円となり、前年度より888千円の増となった。

* 実質単年度収支

今年度の単年度収支(△110千円)に基金の積立金(1,215千円)を加え、基金の取り崩し額(6,000千円)を差し引いた実質単年度収支は、△4,895千円となった。

2. 歳入

平成27年度の歳入総額は、272,350千円となり、前年度と比較すると96,563千円、54.9%の増となった。歳入の概要は、次のとおりである。

使用料及び手数料23,504千円は、水道使用料等であり、前年度と比較すると472千円、2.0%の減となった。

国庫補助金35,186千円は、浄水場改修工事、管路改修工事等に要した費用の国庫補助分であり、前年度と比較すると21,166千円、151.0%の増となった。

繰入金 57,808 千円は、一般会計繰入金 51,336 千円、水道事業会計繰入金 472 千円、財政調整基金繰入金 6,000 千円であり、前年度と比較すると 2,669 千円、4.8%の増となった。

繰越金 2,429 千円は、前年度繰越金であり、前年度と比較すると 998 千円、29.1%の減となった。

市債 153,200 千円は、浄水場改修工事、管路改修工事等に要した費用に伴う起債であり、前年度と比較すると 74,100 千円、93.7%の増となった。

3. 歳 出

平成 27 年度の歳出総額は、270,031 千円となり、前年度と比較すると 96,673 千円、55.8%の増となった。歳出の概要は、次のとおりである。

総務管理費は、総額 11,746 千円で、主なものは上水道への維持管理事務負担金として 9,968 千円であり、前年度と比較すると 1,117 千円、10.5%の増となった。

給水事業費は、総額 10,131 千円で、主なものは光熱水費 6,722 千円及び修繕料 1,870 千円であり、前年度と比較すると 1,717 千円、14.5%の減となった。

基幹改良費は、総額 203,325 千円で、主なものは浄水場改修工事費 128,136 千円、管路改修工事費 65,124 千円、工事監理委託料 9,256 千円であり、前年度と比較すると 90,914 千円、80.9%の増となった。

公債費は、総額 43,614 千円で、簡易水道事業債の元金及び利子償還金であり、前年度と比較すると 6,858 千円、18.7%の増となった。

基金費は、総額 1,215 千円で、簡易水道事業の財政調整基金への積立金であり、前年度と比較すると 499 千円、29.1%の減となった。

簡易水道事業特別会計 決算の状況

1. 歳 入

(単位：円、%)

項 目	平成27年度決算額 ①	平成26年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
使用料及び手数料	23,504,062	23,975,688	△ 471,626	△ 2.0
国庫支出金	35,186,000	14,020,000	21,166,000	151.0
財産収入	0	0	0	0.0
繰入金	57,807,819	55,139,482	2,668,337	4.8
繰越金	2,428,674	3,426,762	△ 998,088	△ 29.1
諸収入	223,200	124,800	98,400	78.8
市債	153,200,000	79,100,000	74,100,000	93.7
合 計	272,349,755	175,786,732	96,563,023	54.9

2. 歳 出

(単位：円、%)

項 目	平成27年度決算額 ①	平成26年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
総務費	11,745,988	10,628,879	1,117,109	10.5
事業費	213,455,590	124,259,330	89,196,260	71.8
公債費	43,613,907	36,755,849	6,858,058	18.7
諸支出金	1,215,000	1,714,000	△ 499,000	△ 29.1
予備費	0	0	0	0.0
合 計	270,030,485	173,358,058	96,672,427	55.8

主要施策の成果

1. 歳入

1款 使用料及び手数料

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 使用料	23,213,000	23,504,062	0	
	前年度決算額	23,975,688	前年度比増減額	△ 471,626

水道使用料（現年度分）として23,305,192円、水道使用料（過年度分）として198,724円、メーター使用料（過年度分）として146円の収入があった。

また、平成27年度末の給水人口は、1,591人であり、前年度末と比較すると43人、2.6%の減となった。

合併前から滞納となっている水道使用料（40件分、2,344,460円）、メーター使用料（40件分、19,692円）をそれぞれ不納欠損額に計上した。

2款 国庫支出金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 国庫補助金	35,186,000	35,186,000	0	
	前年度決算額	14,020,000	前年度比増減額	21,166,000

河原浄水場改修工事、老朽水道管布設替工事等に要した費用の国庫補助分である。

3款 財産収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 財産運用収入	3,000	0	0	
	前年度決算額	0	前年度比増減額	0

ペイオフ対策として、財政調整基金を決済用預金で全額保護したため、無利子となった。

4款 繰入金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 一般会計繰入金	51,337,000	51,336,364	0	
	前年度決算額	50,674,066	前年度比増減額	662,298

一般会計から、消火栓の維持管理等のために103,364円、基幹改良事業のために14,938,875円、元金償還金のために15,406,311円、利子償還金のために9,792,000円、一般管理事業のために11,095,814円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
2項 水道事業会計繰入金	467,000	471,455	0
	前年度決算額	465,416	前年度比増減額 6,039

上水道への分水代金として、水道事業会計から471,455円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
3項 基金繰入金	6,000,000	6,000,000	0
	前年度決算額	4,000,000	前年度比増減額 2,000,000

財源不足を補うために、財政調整基金から6,000,000円を繰り入れた。

5款 繰越金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 繰越金	2,428,000	2,428,674	0
	前年度決算額	3,426,762	前年度比増減額 △ 998,088

前年度繰越金として2,428,674円の収入があった。

6款 諸収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 市預金利子	1,000	0	0
	前年度決算額	0	前年度比増減額 0

ペイオフ対策として、歳計現金を決済用預金で全額保護したため、無利子となった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
2項 受託事業収入	6,000	18,000	0
	前年度決算額	6,000	前年度比増減額 12,000

新規加入に伴う設計審査及び検査手数料として18,000円の収入があった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
3項 雑入	207,000	205,200	0
	前年度決算額	118,800	前年度比増減額 86,400

新規加入金として1件分、205,200円の収入があった。

7款 市債

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 市債	153,200,000	153,200,000	0
	前年度決算額	79,100,000	前年度比増減額
			74,100,000

河原浄水場改修工事、老朽水道管布設替工事等に要した費用に伴う起債である。
地方公共団体金融機構から153,200,000円（利率年0.2%、30年元金均等償還）を借入れた。また、据置期間なしで借入れすることにより、後年度の利子負担を軽減した。

2. 歳出

1款 総務費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 総務管理費	11,943,000	11,745,988	0	197,012
	前年度決算額	10,628,879	前年度比増減額	1,117,109

一般管理事業

27年度決算額 11,745,988 円 **26年度決算額 10,628,879 円**
(前年度比増減額 1,117,109 円)

一般管理事業として、水道事業会計への維持管理事務負担金（9,968,230円）、検針委託料（578,736円）、消費税（533,400円）などを支出した。

また、簡易水道事業と水道事業の統合に向け、固定資産台帳の整備（578,340円）を行った。

2款 事業費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 給水事業費	214,553,000	213,455,590	0	1,097,410
	前年度決算額	124,259,330	前年度比増減額	89,196,260

給水事業

27年度決算額 10,130,715 円 **26年度決算額 11,848,417 円**
(前年度比増減額 △ 1,717,702 円)

簡易水道施設の維持管理を行った。

主な支出は、光熱水費（6,722,171円）、修繕料（1,870,668円）、N T T専用回線使用料（1,088,368円）である。

基幹改良事業

27年度決算額	203,324,875 円	26年度決算額	112,410,913 円
(前年度比増減額)	90,913,962 円)		

簡易水道施設の老朽化に伴う河原浄水場改修工事、老朽水道管布設替工事などを行った。主な支出は、浄水場改修工事費（128,135,520円）、管路改修工事費（65,124,000円）、工事監理委託料（9,255,600円）である。

河原浄水場改修工事の完了により、平成25年度に築造した加茂北部配水池の運用を平成27年度末に開始し、奥畑第1配水池、口畑配水池、仏生寺配水池の運用を休止した。

3款 公債費

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 公債費	43,834,000	43,613,907	0	220,093
	前年度決算額	36,755,849	前年度比増減額	6,858,058

元金償還事業

27年度決算額	29,365,156 円	26年度決算額	22,769,700 円
(前年度比増減額)	6,595,456 円)		

簡易水道事業債の元金償還金として、財政融資資金（17,352,855円）、地方公共団体金融機構（7,372,301円）、市中銀行（4,640,000円）へ支出した。

利子償還事業

27年度決算額	14,248,751 円	26年度決算額	13,986,149 円
(前年度比増減額)	262,602 円)		

簡易水道事業債の利子償還金として、財政融資資金（5,299,667円）、地方公共団体金融機構（8,905,383円）、市中銀行（43,701円）へ支出した。

4款 諸支出金

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 基金費	1,218,000	1,215,000	0	3,000
	前年度決算額	1,714,000	前年度比増減額	△ 499,000

財政調整基金積立事業

27年度決算額	1,215,000 円	26年度決算額	1,714,000 円
(前年度比増減額)	△ 499,000 円)		

財政調整基金へ前年度繰越金の2分の1（1,215,000円）を積み立てた。

3. 業 務 量

事 項	平成27年度	平成26年度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水人口	1,591 人	1,634 人	△ 43 人	97.37%
一日最大配水量	741 m ³	692 m ³	49 m ³	107.08%
年間配水量	178,492 m ³	182,723 m ³	△ 4,231 m ³	97.68%
一日平均配水量	488 m ³	501 m ³	△ 13 m ³	97.41%
年間給水量	150,037 m ³	152,273 m ³	△ 2,236 m ³	98.53%
一日平均給水量	410 m ³	417 m ³	△ 7 m ³	98.32%
有収水量率	84.06 %	83.34 %	0.72 ポイント	100.86%

4. 市 債 状 況

借 入 先	平成26年度末 未償還元金	平成27年度 借 入 額	平成27年度 償還元金額	平成27年度末 未償還元金
財 務 省	236,841,388 円	0 円	17,352,855 円	219,488,533 円
地方公共団体金融機構	555,416,500 円	153,200,000 円	7,372,301 円	701,244,199 円
市 中 銀 行	4,640,000 円	0 円	4,640,000 円	0 円
計	796,897,888 円	153,200,000 円	29,365,156 円	920,732,732 円

5. 基 金 状 況

区 分	平成26年度末 現 在 高	平成27年度 取 崩 額	平成27年度 積 立 額	平成27年度末 現 在 高
財 政 調 整 基 金	10,100,175 円	6,000,000 円	1,215,000 円	5,315,175 円